

第1回宇部市再犯防止推進計画策定委員会議事要旨

- 1 日 時 令和元年7月22日(月) 10時～11時
- 2 場 所 宇部市総合福祉会館 2F ボランティア交流ホール(大)
- 3 議 事 (1) (仮称)宇部市再犯防止推進計画の策定について
(2) 策定の手法及びスケジュールについて
- 4 会議資料
- 1 第1回宇部市再犯防止推進計画策定委員会次第
 - 2 宇部市再犯防止推進計画策定委員会設置要綱
 - 3 宇部市再犯防止推進計画策定委員会委員名簿
 - 4 (議事1) 仮称「宇部市再犯防止推進計画」の策定について
 - 5 (議事2) 策定の手法及びスケジュール
 - 6 資料① 各種データの紹介
 - 7 資料② (仮)宇部市再犯防止推進計画の概要
 - 8 資料③ (国)再犯防止推進計画の概要
 - 9 資料④ 「山口県再犯防止推進計画」の概要
 - 10 資料⑤ インターネット市民モニター調査票(案)

5 概 要

(1) 委員長及び副委員長の選出について

会議資料2「宇部市再犯防止推進計画策定委員会設置要綱」に基づき次の委員が選出され承認された。

- ・委員長：宇部保護区保護司会 会長 小川裕己
- ・副委員長：宇部市社会福祉協議会 総務課長 佐藤雅美

(2) 議事について

事務局から、議事(1)については会議資料4、会議資料6～9に基づき説明を行い、議事(2)については会議資料5、会議資料10に基づき説明をしたところ、委員から原案どおり承認された。

また、委員からは、次項の発言がなされるなどした。

6 委員発言要旨

- 取組内容として就労や住居の確保の項目で相談窓口が紹介されているが、相談窓口をどのように周知するのが課題。支援対象者が相談窓口の存在を知らなければ、支援したくても支援できない。
- どのように支援対象者を把握するのか。刑務所や検察庁とどのように情報共有するのか協議する必要がある。
- 支援者は地域に帰っていくが、直接地域に携わる市と異なり、県の計画には地域のことが書けなかった。市の計画には具体的な内容が示されており評価できる。
- 「7つの重点分野」など、国の計画をまねる必要はなく、宇部市の強みを生かし、具体的な内容を示すべきではないか。